



誘致企業が赤水に工場新設

阿蘇市が誘致したエム・テクニク(株)の阿蘇工場建設工事竣工式が10月27日、赤水の同工場で行われ、関係者約50人が出席しました。

大阪に本社を持つエム・テクニク(株)は、医薬品や化粧品メーカー向けの化学機械を設計、製造する企業です。工場新設にあたっては、多くの雇用と税収が見込まれることや、公害面で安全性が確認されたことなどから昨年4月に誘致が決定し、この日の竣工式に至りました。

同社は今年度に約2億円の出荷額を見込んでおり、平成21年度までに技術職を中心に約90人の雇用を計画しているとのことです。(11月30日時点で25人雇用)



▲赤水(国道57号沿い)に完成したエム・テクニク(株)阿蘇工場



▲順番に自己紹介する地域づくり団体代表者

阿蘇市をよくしていこう!地域づくり団体が交流

地域づくりに取り組むもの同士、時には集まり情報交換を行っていきましょう!の呼びかけで、第1回阿蘇市地域づくり団体交流会が11月2日、ASO田園空間博物館総合案内所で行われました。現在市に登録されている約50の地域づくり団体のうち、今回は27団体の代表者が参加しました。初めての顔合わせということで、まず各団体の紹介があり、続いて6団体による活動の事例発表がありました。どの団体からも阿蘇が好き、阿蘇をよくしたいという気持ちが伝わり大変盛り上がりしました。「阿蘇のために自分たちができていることをしているだけです。」と笑顔で語られる皆さん。今後が楽しみです。



九州大会出場おめでとう!

県内23チームが出場した第18回九州中学選抜新人ソフトボール県予選会(女子)が10月20日・21日、農村公園あびかで行われ、決勝で一の宮中が長嶺中(熊本市)を9対1で取り、3年ぶり2度目の優勝を果たしました。

これにより、来年3月に佐賀県唐津市で開催される九州大会に出場することが決定しました。



新そばに舌鼓を打って

波野高原新そばまつりが11月18日、道の駅・波野「神楽苑」で開催され、寒空の中、約800人が来場しました。

これは、波野高原で採れた新そばを多くの人たちに低価格で味わってもらい、「波野高原そば」としてのブランドを確立させることを目的として行われたものです。

この日、来場した人たちは様々なそば料理をほおばりながら、横堀岩戸神楽保存会による神楽公演やそば手打ちの実演を楽しみました。